

ROSE

文化情報誌
ロゼ

2018 WINTER Vol.106

ROSÉ THEATRE
ART INFORMATION
OF FUJICITY
CULTURE MAGAZINE
ROSÉ



カルタハカタル

潤井川かるたの小径から

INTERVIEW

小林 沙羅

特集 Report 市民ミュージカル「Live Here」

EVENT CALENDAR 2019

特集 ロゼ・クラシックカフェ

Report ふじ少年少女芸術劇場小学校学校コンサート

芸術委員リレーエッセイ

Flash Back

INFORMATION FROM ROSÉ THEATRE

ROSEロゼ

文化情報誌 ロゼ 2018年 12月発行(第106・冬号)

発行/公益財団法人富士市文化振興財団

〒416-0983 富士市藤原町1750番地 TEL.(0545)80-2810

企画・編集・制作/公益財団法人富士市文化振興財団

株式会社アトミック



ひさかたの光のどけき春の日に
 しづ心なく花の散るらむ 紀友則

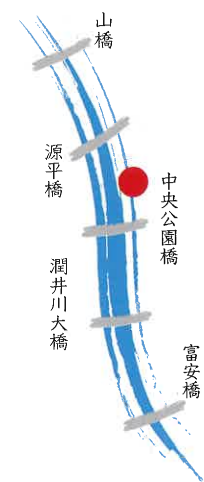
(訳) 陽光柔らかに、のどかな春の日だというのに
 なぜそんなにも惜たたく、桜は散ってしまうのだらう。



皇室の新年行事のひとつに歌会始の儀があります。毎年一月中旬に皇居で催され、一般からの選歌十首に始まり、選者の歌、召人の歌、皇族の歌と続き、最後に天皇陛下の歌(御製)が披露されます。歌会始の起源は明らかではありませんが、記録によると鎌倉時代中期、龜山天皇の頃から断続的に、年始の歌会が行われていたようです。その後、江戸時代には宮中の年始行事として定着し、以来今日まで連綿と続けられています。

もともと歌会始は皇族をはじめとした一部の人々の行事でしたが、明治時代に一般の詠進も認められるようになりました。やがて選歌が官報や新聞などで発表されるようになると、広く国民の間に普及浸透していきます。さらには戦後、テレビ放送が始まると、ますます人気と関心は高まりを見せます。今では毎年二万首を超える歌が寄せられるほどになりました。

平成三十一年歌会始のお題は「光」。このお題は、昭和三十五年、平成二十二年に続き三度目です。新年は天皇継承の年、新しい時代を迎えるに相応しいお題といえるでしょう。希望に満ちた、文字通り光あふれる年になることを祈ります。



紀友則
 (きのともり 生没年不詳)
 平安時代にたる歌人。従兄弟にあたる紀貫之らとともに「古今和歌集」を編纂したことで知られる。

Contents

- **カルタハカルタ**
 潤井川かるたの小径から 1
- INTERVIEW
 小林 沙羅 2
- 特集 Report
 ロゼシアター開館25周年記念
 市民ミュージカル「I Live Here」 5
- EVENT CALENDAR 2019 7
- 特集 ロゼ・クラシックカフェ
 素顔の大作曲家たち 第23回
 イタリア・オペラのふたつの華
 ~ヴェルディとプッチーニ~ 9
- Report
 ふじ少年少女芸術劇場
 小学校学校コンサート 11
- 芸術委員リレーエッセイ
 ロゼシアター開館25周年に寄せて 12
- Flash Back 13
- INFORMATION FROM ROSÉ THEATRE
 ◆お知らせ
 ◆ふじ紙のアートミュージアム
 ◆レストラン「ロゼテラス」
 ◆プレゼントクイズ
 ◆休館日のお知らせ
 ◆編集後記 14

ソプラノ歌手

小林 沙羅

本誌の企画ページから生まれた「ロゼ・クラシックカフェコンサート」その第四弾にご出演いただく小林沙羅さんにお話を伺いました。



Sara Kobayashi

PROFILE

小林 沙羅 Sara KOBAYASHI

東京藝術大学及び同大学院修了。2010年度野村財団奨学生、2011年度文化庁新進芸術家在外研修員。2014年度ロームミュージックファンデーション奨学生。2010~15年ウィーンとローマにて研鑽を積む。2006年「バステアンとバステアンス」でデビュー後、東京芸術劇場「トゥーランドット」リユール、兵庫県立芸術文化センター「こうもり」アデーレ、「魔弾の射手」エンビエン、新国立劇場「パルジファル」花の乙女等に出演。2012年ブルガリア国立歌劇場「ジャンニ・スキッキ」ラウレッタで欧州デビュー、海外へも活動の幅を広げる。2015年野田秀樹演出、井上道義指揮「フィガロの結婚」にスザンナ役で出演し好評を博す。2017年「カルメン」ミカエラで藤原歌劇団に初出演を果たした。2019年明けには全国共同制作オペラ「ドン・ジョバンニ」にも出演予定。2016年秋セカンドCD「この世でいちばん優しい歌」をリリース。2017年第27回出光音楽賞受賞。日本音楽アカデミー会員。藤原歌劇団団員。

撮影協力: Hakuju Hall



声楽を始めたきっかけを教えてください。

声楽を本格的に始めたのは、高校二年生の秋に進路を決めたからなので、とっても遅いんです。五歳からピアノとクラシックバレエを習っていて、十歳の時には坂東玉三郎さんの演劇学校に二年間行って日本舞踊や演劇の基礎を覚えていただったりして、それで舞台女優に憧れを持っていました。進路を決める時に、大好きな歌を磨いてこの人は歌える女優なんだと思ってもらえれば自分の得意なことを生かしていけると思っています。

それで歌を勉強しようと決めました。最初はオペラ歌手には興味はなく、やるならミュージカル女優だと思っていたんですが、大学でたくさんのお曲やオペラのアリアを勉強するようになって、「オペラって面白い！」って。今となってはこれが天職だなと思います。

よく「クラシックは難しい、敷居が高い」と言われますがどのようにお考えになりますか？

私自身も昔はクラシックは自分と遠いもののような気がしていました。でも自分がやってみるとオペラってそんなに高尚なものではないんですね。何百年も前の作品が

普段はどのような音楽をお聴きになりますか？

音楽は何でも好きです。父がクラシックが好きなので家には父の好きなクラシックの

CDがたくさんありました。でも普段はどちらかというとポップスとか洋楽を聴きます。最近では二歳の息子が子どもの歌にハマっているんで一緒に子どもの歌を山ほど聞いています(笑)。

今回のコンサートの見どころ(聴きどころ)は？

オペラを全く知らなくても、ナビゲーターを務めてくださる浦久さんが分かりやすく説明してくださいますし、そういった説明があった後に私がそのオペラの見どころの歌やアリアを歌うので、オペラ初心者の方や今まで全く興味を持ったことがなかった方たちにこそ、是非お越しくださいたい楽しんでいただければと思います。もちろんオペラ好きの方にも楽しんでいただける内容でお届けいたします。オペラの本場、イタリアの有名で華やかな作品を堪能していただけたら嬉しいですね。

最後に、本誌読者及びコンサートを心待ちにしている皆様へメッセージをお願いします。

初めてロゼシアターで演奏させていただきました。小ホールは客席と舞台の一体感が出る、ちょうどいい大きさと聞きました。

ありがとうございます。

公演をご一緒できることを楽しみにしています。

取材・文/矢部哲也 撮影/石川俊明

音楽を聴いていた、だくというよりも、お客様と一緒にオペラの世界を造っていくという気持ちで歌えたいなと思います。空気の振動も伝わりやすいと思いますし、声の波動と心の振動のすべてを共有出来たらいいなって思います。平成の最後を締め括る



感情を表現していくことができるとは、何百年たっても変わらない人間の普遍的なことが詰ま込まれているものがオペラだと思っています。実は自分の遠いところにあることじゃなく、下世話なこともオペラにあるような面白いこと、最初から自分とは関係ないと思ってしまうから知らないだけで、一回知ってみたらとっても面白いと思うんです。クラシックが敷居が高いのではなく、自分が高い壁を作ってしまったんです。でもそういう風になってしまっているクラシック界の人達にも責任があると思うんです。そういう心の壁を取り払う役目を担って、もっとみんなが気軽にオペラを楽しめるようになればと思います。



公演情報

ロゼ・クラシックカフェ・コンサート Vol.4
日本が誇るオペラ界の歌姫・小林沙羅がおくる
美しきイタリアオペラ・アリアの世界!

2019.4.19(金) ロゼシアター 小ホール
開場/18:30 開演/19:00

入場料(全席指定・税込み)
一般/4,200円 ペア券/7,800円(前売りのみ)
学生/1,000円 ※未就学児入場不可
＜出演＞
小林沙羅(ソプラノ) 河野紘子(ピアノ) 浦久俊彦(ナビゲーター)



©NIPPON COLUMBIA

プログラム
♪ブッチーニ:歌劇「ジャンニ・スキッキ」より「わたしのお父さん」(ソプラノ)
♪ブッチーニ:歌劇「ラ・ボエーム」より「わたしの名はミミ」(ソプラノ)
♪ヴェルディ:歌劇「椿姫」より「乾杯の歌」(ソプラノ)
♪マスカーニ:カヴァレリア・アルスティカーナより間奏曲(ピアノソロ)
※曲目は変更になる場合があります。予めご了承ください。

チケット発売日

web/1月17日(木)10:00~ 窓口/1月18日(金)10:00~



CAST

【華組】

鍋田 美江
小野 美紀
望月 千江
岡田恵美子
松原 晴名
渡邊菜深子
望月里緒菜
佐々木美花
五箇 陽南
太田 花音
幾留 朋花
永山 美博
中村 紗羅
浅井 梨緒
横山 智哉

【夢組】

高橋 和子
横沢真由美
浅井 麻李
川口 美帆
石塚 歩
安藤 絢子
山崎 玲美
井上 美佳
大森 菜生
門西穂音花
越湖 結衣
川口 令真
小川 未羽
植松 奏多
青木 美空

STAFF

演出・振付・脚色・作詞 / 三浦 克也
原作・脚本 / 矢部 哲也
作曲 / 海田 次朗
編曲 / 大澤 紀彰

歌唱指導 / 辻村 典枝
稽古ピアノ / 佐野 晶子

舞台監督 / 佐野 務
照明 / 建部 佳紀
音響 / 上原 教暢

演出部 / 望月 直洋
本山 真也
池田 健太
遠藤 花奈
秋山 梓織
廣住 陽菜

ムービング照明 / 近藤 大亮
照明オペレーター / 藤田 麻里
岩崎 美香
三浦 圭子
音響オペレーター / 増井 寿人
松本 佳織

衣裳 / 牧野 ちや子
美術 / 望月 純子
小道具 / 神尾 みや子
メイク / SACHIKO

振付 / 川口 美帆
望月 彩乃
演出助手 / 華城 季帆

衣裳製作 /
太田 裕子、大畑 香与、築地亜紀子
坪井美千代、西川 文代、久松 彰子
深川 千鶴、毛利 和子、門西 理恵
吉田みゆき、渡邊 悦子、越湖美紀枝
佐々木貴映子、永山 春美
巻田 美保、森田恵梨子

制作 / 矢部 哲也
佐野 務



平成十年より毎年続いているロゼシアター
の市民ミュージカルは、今年で二十一年目を
迎えました。今回の作品は、小学四年生から
六十代までの市民キャスト五十九名、振付演
出助手・衣裳・美術・小道具・メイク・演出部な
どの市民スタッフ約三十名、技術スタッフを
含む合計百名以上のキャスト・スタッフによ
り創り上げられました。

二日間に渡る公演は大盛況のうちに終演
し、幕が下りた瞬間、舞台上は晴れやかな表
情を浮かべたキャストで溢れていました。
約半年、五十四日間に及ぶ稽古を経て、そ
れぞれの役を演じきったという自信に満ち
溢れた顔でした。

今回は、五年前に上演した作品の再演と
なり、前年に引き続き参加いただいたキャ
ストも十数名いて、演技のイメージが掴みや
すかったのか、とてもテンポ良く稽古が進み
ました。すると、演出家の演技に対する要求も

ロゼシアター開館25周年記念

Musical I Live Here

With a Dream and Reality

ロゼシアター中ホール

2018 10/27(土) 華組公演 / 開演15:00
夢組公演 / 開演19:00
10/28(日) 華組公演 / 開演11:00
夢組公演 / 開演15:00

《 Story 》

時は現代。スターになるという夢を追い続ける5人の女性。
年齢も性格も違う5人ではあるが、
いつも行動を共にし、楽しく日々を過ごしている。
…ある日、想像を絶する事件が起こる！
果たして5人の運命はどうなるのか…！！
愛と友情をテーマにお届けする、
時空を超えた感動のミュージカル。

どんどん高くなり、台詞を発していないキャ
ストの動きや心情なども各キャストに深く
考えさせる様になっていきました。最初は
苦戦していたキャストも、真剣に役と向き
合い、様々なアイデアを演出家につける様
になり、そこから新たな演出が次々と生まれ
ていきました。本番直前には、全キャストが役
になりきり、どの場面のどのキャストを見て
も、とても市民キャストとは思えない輝きを
放つ様になっていました。

公演アンケートでは、「最高の時をありが
とう！この感動を一生忘れない。」「市民キャ
ストだけで演じているとはとても思えない
レベル。素晴らしい！」など、多くのお褒めの
言葉を頂きました。

今後も、富士市が誇る文化の一つとして、
市民の力による市民ミュージカルを発信して
いきます。

EVENT CALENDAR 2019

2 FEBRUARY

2/24 日曜日 ロゼフォークプラザ Vol.15
加藤登紀子と素敵な仲間
 出演:加藤登紀子/宮沢和史/辛島美登里
 大ホール
 開場/17:00 開演/17:30
 入場料(全席指定・税込)
 均一:6,500円
 ※未就学児入場不可
■チケット発売中
[口]42861

【プログラム】
 <加藤登紀子>百万本のバラ、愛の讃歌 他
 <宮沢和史>鳥唄、風になりたい 他
 <辛島美登里>サイレント・イヴ、愛すること 他
 ※曲目は変更になる場合があります。予めご了承ください。



3 MARCH

3/2 土曜日 新進アーティスト作品展 vol. 17
-Art Generation 2019-
 展示室
 期間/3月2日(土)~3月10日(日)
 10:00~18:00(最終日17:00まで)
 入場無料



前回優秀賞
 「青すぎる空」小松麻里子

<会場同時開催>
Art Generation 2018
優秀賞受賞「小松麻里子作品展」
 ※作品募集
 応募用紙受付期間は、2018年11月23日(金祝)~2019年2月11日(月祝)
 詳しくはロゼシアターホームページをご覧ください。

3/3 日曜日 **ロゼピアノコンクール 2019 (予選)**
 小ホール
 午前:学生の部
 午後:大学・一般の部
 入場無料 ※未就学児入場不可
 ※詳細はロゼシアターホームページをご覧ください。

3/7 木曜日 **新人音楽家による演奏会 2019**
ROSE NOUVEAU CONCERT
 小ホール
 入場料(全席自由・税込)/均一:1,000円
 ※未就学児入場不可
 ※詳細はロゼシアターホームページをご覧ください。
■チケット発売日/ Web・窓口/1月10日(木)



前回の様子

3/14 木曜日 **ふじ寄席**
志らく・花緑・一之輔 三人会
 中ホール
 開場/18:00 開演/18:30
 入場料(全席指定・税込)
 1階席:4,000円 2階席:3,500円
 学生:1,000円 ※未就学児入場不可
■チケット発売日/
Web/12月20日(木)
窓口/12月21日(金)
[口]41409



◎山田雅子

◎キッチンミノル

3/22 金曜日 **ロゼピアノコンクール2019(本選)**
 中ホール
 午前:学生の部
 午後:大学・一般の部
 入場無料 ※未就学児入場不可
 ※詳細はロゼシアターホームページをご覧ください。

2 FEBRUARY

2/2 土曜日 STC presents
めざましクラシックス in 富士
 出演:高嶋ちさ子/軽部真一 他
 スペシャルゲスト:中村あゆみ
 大ホール
 開場/14:30 開演/15:00
 入場料(全席指定・税込)
 1階席:5,500円 2階席:4,500円
 学生:1,000円 ※未就学児入場不可
■チケット発売中 [口] 42847



2/7 木曜日 **チケット発売日** **ロゼ子どもスプリングコンサート**

Web
 企画・音楽監督:茅原初子
 公演日/4月13日(土)
 中ホール
 1回目/開場/10:00 開演/10:30
 2回目/開場/12:30 開演/13:00
 ※各回とも0歳から入場可
 入場料(全席指定・税込)
 均一:500円
 ※3歳以上有料。2歳以下は保護者1名につき
 1名までひざ上鑑賞無料。



前回の様子

【出演】
 佐藤美奈子(歌)
 稗田未央(エレクトーン)
 関さとみ(マリンバ、リトミック)
 稲葉敦子(フルート)
 川島祐子(フルート)
 佐藤美恵(フルート)
 川口千恵(フルート)
 ※出演者・曲目は変更になる場合があります。予めご了承ください。

【プログラム】
 ♪オープニング/エレクトリカルパレード
 ♪ソロ/エレクトーン/となりのトトロ、さんぽ
 ♪マリンバ/エル クンパンチェロ
 ♪フルート/あし笛の踊り
 ♪フルートと歌おう
 アンパンマンのマーチ、ドレミの歌
 ♪お話と音楽で楽しむ「はらぺこあおむし」
 ♪楽しいリトミック
 ♪うたのお姉さんコーナー
 星に願いを、パート オブ ユア ワールド、
 ♪美女と野獣、ありのままに
 ♪夢をかなえてドラえもん

2/13 水曜日 **青島広志の楽しくクラシック7**
 レクチャー:青島広志 監修:辻村典枝
 出演:フジリステン



◎Gakken Pub

小ホール
 開場/18:30 開演/19:00
 入場料(全席指定・税込)
 均一:2,500円 ※未就学児入場不可
 【プログラム及び出演】
 ♪ソプラノ独唱 盛かおる ピアノ:阪本美香
 ♪歌劇「夢遊病の女」より
 「ああ、信じられない」「ああ、最高に嬉しいの」/ペツリーニ
 ♪オーボエ独奏 後藤 彩 ピアノ:田辺敬子
 ♪こころもり変奏曲/シ.シュトラウス 山岡智編
 ♪マリンバ独奏 増田清美 ピアノ:阪本美香
 ♪バリのアメリカン/ガーシュイン
 ♪フルート独奏 中川美恵 ピアノ:田辺敬子
 ♪「動物界」より「きつね狩り」
 「ジプシーと踊る熊」/ガゼル/T.フルーマー
 ♪フルート独奏 関ちえ ピアノ:田辺敬子
 ♪「パンの笛」より「パンと羊飼いの」/ムーケ
 ♪ピアノ独奏 島田佑佳
 ♪英雄ポロネーズ/ショパン
 ♪ピアノ独奏 渡辺静香
 ♪巡礼の年 第2年
 補遺「ベネツィアとナポリ」より「タランテラ」/フランツ・リスト
 ※曲目は変更になる場合があります。予めご了承ください。

■チケット発売中
[口] 41395

2/14 木曜日 **チケット発売日** **清塚信也ピアノリサイタル**

Web
 公演日/5月11日(土)
 中ホール
 開場/14:00 開演/14:30
 入場料(全席指定・税込)
 一般:5,000円 ベア 券:9,000円(前売りのみ)
 学生:1,000円 ※3歳以下入場不可。4歳以上チケット必要
[口]41894



1 JANUARY

1/14 月曜日 **富士山こども将棋大会**
 展示室・和室
 入場無料
 <会場同時開催>
富士駒作りの会
 作品展示・駒作り体験コーナー



前回の様子

1/17 木曜日 **チケット発売日** **ロゼ・クラシックカフェ・コンサート Vol.4**
Web **日本が誇るオペラ界の歌姫・小林沙羅がおくる**
美しきイタリアオペラ・アリアの世界!

1/18 金曜日 **窓口** **出演:小林沙羅(ソプラノ)/河野紘子(ピアノ)**
浦久俊彦(ナビゲーター)
 公演日/4月19日(金)
 小ホール
 開場/18:30 開演/19:00
 入場料(全席指定・税込)
 一般:4,200円 ベア 券:7,800円(前売りのみ)
 学生:1,000円 ※未就学児入場不可
 【プログラム】
 ♪ブッチーニ:歌劇「ジャンニ・スキッキ」より「わたしのお父さん」(ソプラノ)
 ♪ブッチーニ:歌劇「ラ・ボエーム」より「わたしの名はミミ」(ソプラノ)
 ♪ヴェルディ:歌劇「椿姫」より「乾杯の歌」(ソプラノ)
 ♪マスカーニ:カヴァレリア・ルスティカーナより間奏曲(ピアノソロ) 他
 ※曲目は変更になる場合があります。予めご了承ください。
[口]43189



◎NIPPON COLUMBIA

1/19 土曜日 **チケット発売日** **新妻聖子 concert tour 2019**

1/20 日曜日 **Web** **公演日/4月6日(土)**
1/20 日曜日 **窓口** **大ホール**
 開場/16:00 開演/16:30
 入場料(全席指定・税込)
 均一:6,800円 ※未就学児入場不可
[口]41789



1/26 土曜日 **絢香**
"30 y/o" Tour 2018-2019

大ホール
 開場/16:00 開演/17:00
 入場料(全席指定・税込) 7,500円 ※未就学児入場不可
■チケットお問い合わせください。
[口]45321



ロゼシアター主催公演のチケット購入方法

ロゼシアター主催公演のチケットをご購入・ご予約の際は、「ロゼフレンドシップ」への登録が必要です。

ロゼシアターのホームページや、窓口から登録いただけます。(登録無料、有効期間1年)

※詳しくはロゼシアターホームページをご覧ください。ご購入後の取り消し、変更はできません。ご購入確定前に必ず(再度)内容についてご確認ください。お問い合わせ先 **TEL.0545-60-2500** ※お問合せは9時~22時となります。

インターネットで購入(24時間対応)

ロゼシアターのホームページからご購入いただけます。ホームページ <http://ros-e-theatre.jp> モバイルサイト http://rose-theatre.jp/mobile/top_mo.htm ホームページからのご購入は、お座席選択可能な公演があります。

代金のお支払いとチケットのお取り取りについて
 引取方法は、選択されたお支払い方法によって異なります。
 ◆クレジット・カードお支払い:窓口またはセブン・イレブン店頭にてお引取り
 ◆セブン・イレブンお支払い:セブン・イレブン店頭にてお引取り

ロゼシアターで直接購入

【チケット取扱時間:休館日以外の9:00~20:00】
 会館1階エレベーター横の会館事務所にて、現金でご購入。
※発売初日は10:00~20:00

プレイガイドで購入

ローソングチケット[口]
 (各公演指定のLコードが必要です。)
TEL.0570-084-004



素顔の大作作曲家たち

第23回 イタリア・オペラのふたつの華

〜ヴェルディとプッチーニ〜

今年も「ロゼクラシックカフェコンサート」の季節がやってきます！第4回となる今回のアーティストは、日本を代表する美しきソプラノ小林沙羅さんとピアノの河野紘子さん。華麗なるイタリア・オペラの世界をたっぷりとお楽しみいただきます。ということで、今回は、ヴェルディとプッチーニというイタリア・オペラ界が生んだふたりの作曲家の物語です。



(写真:1)ヴェルディの肖像

イタリア・オペラの国民的作曲家ヴェルディ

イタリア・オペラで最も偉大な作曲家は？という質問をイタリア人してみると、華麗なオペラの花を咲かせた数多くの作曲家たちのなかで、ひとつの名前が浮かび上がってきます。その名は、ジョゼッペ・ヴェルディ(写真:1)。彼こそは、十九世紀イタリア・オペラ界に革新をもたらした国民的大作曲家です。けれども、その生涯は決して順風満帆ではありませんでした。奇しくもドイツ・オペラ界の革命児ワーグナーと同じ一八二三年、北イタリアの小さな村レ・ロンコーレに生まれた彼は、宿屋を営む父カルロの手伝いをする利発な少年でした。父の宿の客である旅芸人たちから音楽の手ほどきを受け、やがて村の教会のオルガン弾きとなりますが、才能を伸ばすために、大都市ミラノに留学して本格的に音楽家への道を歩みはじめます。そのうち、師プロヴェージの跡を継いで故郷近くの街ブッセートの音楽学校長、教会オルガニストの職に就き、その翌年、二十三歳で結婚。ふたりの子供にも恵まれます(一人は早世)。ところが、ここから彼の人生には波乱が待ち受けていたのです。

「行け、わが想い、黄金の翼に乗って！」

オペラに意欲を燃やして作曲した処女作『オベルト』が、憧れのミラノ・スカラ座(写真:2)で上演されると、ヴェルディは故郷での職を辞し、妻子を連れてミラノに移住します。ところが、初演後に子供が死去、続いて妻まで亡くなるという失意のどん底で

作曲された新作『日だけの王』の不評に絶望したヴェルディは、音楽の道をあきらめようと思わず。ところが、彼に最初にオペラ作曲を依頼したスカラ座の支配人メレッリの慰めと、彼が勧めた脚本に書かれた「行け、わが想い、黄金の翼に乗って！」という言葉に強く心を動かされたヴェルディは、再び一曲のオペラを作曲します。それが二夜にして彼の名をイタリア全土に知らしめたといわれるほどの大成功を収めた傑作『ナブッコ』の誕生でした。



(写真:2)十九世紀のミラノ・スカラ座

偉大なヴェルディを目指して

ヴェルディより四十五歳若いプッチーニは、一八五八年イタリアのルッカに生まれました。プッチーニ家は代々音楽家の家系で、父ミケーレは地元の名士でもありました。ところが、五歳のときにその父が死去。それ以降は、家族の期待を背負って音楽家への道を歩みます。十八歳のときに親したヴェルディの『アイーダ』に感激したプッチーニは、ヴェルディと同じようにミラノに出て、オペラ作曲家を目指すことになりました。処女作『ワイリ』が著名な楽譜出版社の社長、ジュリオ・オリコルディの眼にとまり、彼に支えられて、プッチーニは『エドガー』、『マノン・レスコー』などの作品を発表します。そして、一八九六年に完成した『ラ・ボエーム』の成功により、彼は人気オペラ作曲家の仲間入りを果たすのです。

オペラの新たな世界を求めて

〜プッチーニの挑戦〜

観客は、プッチーニの甘美な旋律を愛し、扇情的なドラマに酔いしれましたが、一方では、それを低俗で稚拙と非難する批評家もいました。けれども彼は、日本を舞台にした『蝶々夫人』では東洋の旋律を採り入れるなど、従来の手法に安住することなく、果敢に新たなオペラに挑戦します。その集大成が、最晩年の傑作『トゥーランドット』(写真:4)です。中国王宮を舞台にした、この豪華絢爛な大作は、プッチーニの死により未完に終わりますが、そこに描かれた壮大な世界と叙情的な音楽は、十九世紀を制覇したオペラの時代の終幕を飾る大輪の花にふさわしい魅力を感じていきます。



(写真:3)プッチーニの肖像



(写真:4)『トゥーランドット』の出版楽譜(リコルディ)

主要参考文献
Dictionnaire Encyclopédique de la Musique, Universit  de Oxford/Robert Laffont
『大作曲の生涯』 ショーンバーグ著 亀井旭・玉木裕訳 共同通信社 1984
『評伝 ヴェルディ』 ジョゼッペ・タロツツィ著 小畑恒夫訳 草思社 1992
『ジャコモ・プッチーニ 生涯と作品』 ジュリアン・パッテン著 大平光雄訳 春秋社 2007

●プロフィール

浦久俊彦

文筆家、文化芸術プロデューサー、サラマンカホール音楽監督。プロデューサーとしては、多彩なアーティストのオリジナル企画を全国で展開し、一般財団法人日本芸術財団代表理事として日本とヨーロッパの文化交流や若手音楽家支援に尽力するほか、代官山未来音楽塾塾頭として、音楽を未来の地域創生に活かす人材の育成にも力を注いでいる。著書に『フランツ・リストはなぜ女たちを失神させたのか』(新潮社)、『138億年の音楽史』(講談社)など。近著に『悪魔と呼ばれたヴァイオリニスト』(新潮社)がある。



ふじ少年少女芸術劇場 小学校学校コンサート スペシャル・ワールド ミュージックコンサート ～ドリーム・セッションで世界音楽旅行へ～



小学校学校コンサートとは、富士市内27校の全小学校を3年間かけて訪問し、各校の体育館において出張コンサートを開催する企画で、平成6年から毎年行われています。子ども達は小学校卒業までに2回このコンサートを鑑賞します。今年、新たな3年間の初年度となり、出演者も新しく9校13公演を駆け抜けました。今期は、ヴァイオリン、コントラバス、フルート、ピアノ、ゴスペル歌手、ソプラノ歌手と、これぞ世界音楽と言える作品を自分たちで創り上げようとの意義を共にする最高レベルのアーティストが集結しました。精鋭サロンオーケストラの斬新で才能豊かな面々が全編を通して演奏し、そこにパフォーマーが加わることによって見事に調和の取れたコラボレーションが生まれました。アメリカ・ヨーロッパの曲を中心に演奏され、タイトル通り体育館から世界旅行へ子ども達を連れ出し、まさにワールドミュージックと言える素晴らしいコンサートとなりました。まだ体験していない富士市の子ども達にも来年、再来年と会いに行きます。楽しみにお待ちください！

- 平成30年度 開催校
- 10月11日(木) 田子浦小学校／富士中央小学校
 - 10月12日(金) 富士南小学校／岩松小学校
 - 10月15日(月) 富士第二小学校／富士川第二小学校
 - 10月16日(火) 富士第一小学校／富士川第一小学校
 - 10月18日(木) 岩松北小学校



世界はひとつ♪



近くで演奏♪

ゴスペルVSオペラ



みんな一緒に！



出演者集合

【出演者プロフィール】
ムジカトウキョウ・サロン・オーケストラ
(ヴァイオリン・コントラバス・フルート・ピアノ)
ローレンス・ダニエルズ(黒人ヴォーカル)
工藤志州(オペラ歌手)
大ちゃん(総司会)

ロゼシアター開館25周年に寄せて

VOL.03

坪能 克裕

混ぜっ返すこと

私たちは邑社会が好きです。どんな分野の仕事や趣味でも、気が合うひとと好きなことを邪魔されずに楽しく過ごせることが理想の一つだからです。そして邑のネットワークは強力です。それが良い文化の醸造にもなれば、異なる価値観のひとや思想の差別・排除する力にもなるので、気をつけたいことの一つです。

地域文化振興とは独特な文化が突然私たちの地域に生まれ育つように思われますが、違うようです。どの町でも、同じような伝統文化を護り、新しい文化を生み育てているようです。私たちは常に新しいひととの結びつきやコミュニケーションを繰り返すことにより、誰も気がつかないうちにオリジナルな文化を生み育てているのだと思います。これまで存在する文化や人びとの価値観を否定するのではなく、空気を入れ換えるような混ぜっ返しにより、新たな文化の醸造を発見して行くことが大切だと思っています。既成の活動を否定して、文化のチャプ台返しを望んでいるわけではありません。

大きながら実施

町が文化的な財産はいつも市民のひとのなかにあるようです。文化施設職員の、市民への「開かれた耳」というのは、御用聞きやクレーム相談だけではありません。万(よろず)相談に来訪される環境のことですが、それはさておき、文化に対する智慧や人脈、日常の各分野で活躍されている文化的な専門性など、文化施設が必要とする財産の多くは市民の人びとが持っているの、それをきかせていただくことがいいのです。その情報のきき役であり、ファシリテーターの役からプロデュースできる力こそ、その町の文化育成の源なのです。それもパートナーシップです。今までに無い人びとや企画の結びつきが、町の文化をサポートしていくのだと思われまます。これまで文化施設が用意した市民参加型企画とは異なる、自立した文化の創造参加型の事業こそ、次世代の市民文化になっていくのだと思われまます。

手垢だらけの文化施設

文化施設はどの町でも最新のデザインで表現された文化の殿堂のようで、その存在自体市民の誇りにもなっています。そのスペースを市民ひとりひとりがどのくらい我が家のように思っているかどうかが問題です。千客万來の家は整理整頓、清掃や管理が行き届いていても汚れていくものなのです。そう手垢だらけであることが褒美なのかもしれません。

文化施設は一流の芸術鑑賞のステージを通じた人びとの交流スペースだけではありません。市民の人びととの新たな出会いと結びつき、そしてサポートをし合えるひろばであることが望ましいのです。これからのロゼシアターの四半世紀は、市民の人びとの手垢だらけの施設になると素晴らしいと思われています。みんなで使い古し、ガタガタになって「新しい文化施設に建て直して欲しい」という希望が生まれたら、それは嬉しい悲鳴になると思います。

●プロフィール 坪能 克裕(つぼのう かつひろ)

東京音楽大学作曲指揮科卒。専門は現代音楽で国際現代音楽祭に室内楽曲・管弦楽曲が入選し国際的に活動。芸術祭優秀賞や日本レコードアカデミー作品賞など多数受賞。フリーの作曲家で50年活動。大学で後進の指導を45年。音楽産業・文化会館の芸術監督・学院経営など35年従事。楽譜や著書「文化会館のマドンナたち」などの多くは音楽之友社より出版。全国公立文化施設協会アドバイザー、(公財)富士市文化振興財団芸術委員、東京文化会館外部専門委員、各助成財団審査員、文化審議会臨時委員など。日本現代音楽協会(国際現代音楽協会日本支部)会長を経て現理事・名誉会員。



Information from ROSÉ THEATRE

ロゼシアターからのお知らせ

大規模改修による休館のお知らせ

ロゼシアターは、平成31年度(2019年度)、
設備機器等の更新に伴う、
施設の大規模改修を行います。

このため、2020年1月から3カ月程度の休館を予定
しております。詳細なスケジュールにつきましては、
確定しだいホームページ等でお知らせいたします。
ご利用の皆様にはご不便をお掛けしますが、ご理解と
ご協力をお願いします。

ふじ・紙のアートミュージアム

渡辺英司 胡蝶の夢展

2018.11/1(木)~2019.2/17(日)

特別講座 (申込不要)

アーティストトーク

2019.1/20(日) 13:00~14:00

▶観覧料 無料

- 開館時間 10:00~18:00
- 休館日 月・火曜日(祝日は開館、水曜日に振替休館)
ロゼシアター休館日

お問合わせ先 0545-32-6581 <http://www.fuji-paperart.jp>



写真・蝶紙 渡辺英司のアートミュージアム
インスタレーション2018

プレゼントクイズ

平成31年2月24日(日)開催予定の
【ロゼフォークブラザvol.15
加藤登紀子と素敵な仲間】
加藤登紀子の代表曲とは? といえば?
【百万本の〇〇】

プレゼント1
「ロゼフォークブラザvol.15
加藤登紀子と素敵な仲間」
平成31年2月24日(日) 開演17:30
公演チケット 2組4名様
レストラン「ROSE TERRACE」
御招待券 1組2名様分(4,000円相当)

【応募方法】官製はがき・私製はがきに、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、
クイズの答え、希望するプレゼント名、本誌に対するご意見・ご感想をご記入
のうえ、郵送にてお申し込みください。(平成31年2月3日消印有効)
なお、当選者はプレゼントの発送をもって発表に代えさせていただきます。

<郵送先>〒416-0953 富士市蓼原町1750番地
ロゼシアター「情報誌ロゼ第106号」プレゼント係
※ご応募はお一人様一通までとさせていただきます。
二通以上ご応募の場合は、全て無効とさせていただきます。

レストラン「ROSE TERRACE (ロゼテラス)」

世界文化遺産富士山を望みながら、落ち着いた雰囲気の中で
内でお食事をお楽しみいただけます。
静岡県産を中心とした素材選びから真剣にこだわった料理
をお出しして、皆様のご来店を心よりお待ちしております。

- ランチ 11:30~14:30
- カフェタイム 14:30~17:00
- ディナー 17:00~21:00(L.O. 20:30)

※予約等により、営業時間が前後する可能性があります。



ご予要の席承ります!

3,000円より(税別)

- ・富士山の壮大な景色
- ・幹線道路沿いの立地でアクセス便利
- ・駐車場多数あり
- ・皆が認知するロゼシアター内
- ・バリアフリーで車椅子でも困りません
(EV、スロープ完備)
- ・足腰楽タイス・テーブル席でのお食事



◆逆さ富士御膳花 1,500円(税別)
鮮魚から煮物、焼き物、揚げ物などいろいろ入ったお助めランチです。
(香の物・味噌汁付)
季節限定メニューもございます。詳細につきましては、こちらをご覧ください。<http://www.nasubi-ltd.co.jp/rose/>

編集後記

3年間で富士市内の全小学校を巡回する「ふじ少年少女芸術劇場 小学校学校コンサート」。
毎年開催しているこの事業も、今年からまた新たな出演者を迎えました。「音楽世界旅行」という
テーマのもと、アメリカやヨーロッパの音楽を中心に、クラシックからゴスペル、オペラ、映画音楽など
多彩なジャンルで、観客の子どもたちも大盛り上がり。オリンピックも着々と近づくと、このコンサートを
きっかけに子どもたちが世界に興味を持ってくれると嬉しいですね。(K)

ロゼシアター休館日のお知らせ

- 1月1日(火)~3日(水)・21日(日)
- 2月18日(月)~21日(木)
- 3月25日(月)・26日(火)

ロゼシアターホームページで情報を!! <http://rose-theatre.jp> ◆公演情報 ◆施設の空き状況 ◆交通情報など



フラッシュ

バック

Flash Back

平成30年8月 ▶ 平成30年10月

ロゼシアター主催事業をお客様のアンケートをもとに
フラッシュバックしてみました。

ロゼ子どもサマーフェスティバル ロゼ子どもコンサート

平成30年 8月4日(土) 中ホール

- 小さい子供が参加しやすいコンサートって素敵
だと思っていました。これからも続けたいいな。
頑張ってください! 30歳代・男性
- コンサートが始まる前までは落ち着かなかった
子ども達が、演奏が始まるとしっかりと席に
ついて聴いていました。とても素敵なコンサート
ありがとうございました。 20歳代・女性
- 毎年孫たちと楽しく参加させてもらっています。
気楽に音楽に触れることができ孫たちも私達
も有意義な時間を持つことができ、ありがたく
感じます。 60歳代・女性



ロゼ子どもサマーフェスティバル ホール探検隊

平成30年 8月6日(月)・7日(火) 大ホール

- 普段見られない場所を見ることができ、楽しく
参加できました。音・光・舞台という色々な人の手
で創り出している様子がよくわかりました。
40歳代・女性
- いつも見ている舞台がいろいろな人の力で成り
立っているのを知れて今後ますます舞台が楽しみ
になりました。本物を体験できて子供にも良い
経験になりました。 40歳代・女性
- いろいろなことがわかりました。なかなか見れない
きょうなことが知れてうれしかったです。スタッフ
さんがやさしくてくれて、うれしかったです。
小学生・男子



ロゼ子どもサマーフェスティバル スタンプラリー

平成30年 8月8日(水) 会議室ほか



ロゼ子どもサマーフェスティバル 子どもアート展

平成30年 8月9日(木)~16日(木)



ふじ寄席 林家たい平の家族で楽しむ落語会3

平成30年 9月2日(日) 中ホール

- 落語のいろいろな事を知れて良かった。話も
面白かった。落語は不思議です。知っている
内容でも何回聞いても面白い! 60歳代・女性
- 落語だけでなく、寄席についての説明、落語の
小道具、目録のお話など、将来落語家になりたい
息子にとっても貴重なお話でした。
30歳代・女性
- 普段の日常生活で起こることを面白く、自分では
面白くないと思ってても話を聞くことで新たな
考えができた。また次回もあるならぜひ来たいです。
高校生・男子



松竹大歌舞伎

平成30年 9月5日(水) 中ホール

- 大変面白く時間が過ぎました。イヤホンガイドの
助けも借りて舞台に集中できたのが良かったです。
美しく夢のような時をありがとうございました。
50歳代・女性
- 初めての歌舞伎でとても感動しました。今度は
歌舞伎座に行ってみようと思う程感動でした。
富士に来ていただきありがとうございました。
50歳代・女性
- 華やかで鮮やかでとても心を打たれました。
出演者の迫力にも圧倒!東京に行かなくても
歌舞伎が観られるのは幸せです。
70歳代・女性



H ZETT Mピアノ独演会2018 九月 -富士の陣-

平成30年 9月8日(土) 中ホール

- 大人も小さな子どもも楽しめるような暖かい雰囲気
の演奏会でとても楽しかったです。また富士に
来てください! 20歳代・女性
- 初めてライブに来ました。想像以上に素晴らしい
演奏でした。素晴らしい演奏でした。また来ます!
30歳代・女性
- ホールが見やすく聴きやすくて良かったです。
どうしても生で見たい人だったので来られ
て良かったです。とても楽しかったです。
50歳代・女性



おでかけ芸術教室 ~ALBOSTリオの世界ようこそ~

平成30年 10月10日(水) 富士特別支援学校



ふじ少年少女芸術劇場 小学校学校コンサート

平成30年 10月11日(木)・12日(金)・15日(月)・16日(火)・18日(木) 中ホール



Report (P.11)

